

日本の教育・社会・文化研究コース(旭川校)

1.概要

日本の教育とそれに関わる日本社会、日本文化の研究を行うコースです。中学校・小学校等のいずれかの専攻に所属し、専門分野の研究を行います。

主に日本の書道や武道など、広く芸術や文化を学んだり、北海道の地質や生態系、環境を学ぶプログラムなど、多様なプログラムを選択して学ぶことができます。

2.開設科目

(1)~(3)により、合計7科目以上を履修すること。

(1)留学生向け授業 (2科目 (必修))

「現代の日本社会」北海道及び旭川の地理、歴史などを日本語を通して学びます。

「日本語と日本文化」留学生のための日本語の授業で、同時に日本文化・教育について触れます。

(2)演習授業 (所属専攻のゼミナール) (1科目 (必修) 単位認定非対象科目)

指導教員が担当する演習に参加し、所属するゼミの学生とともに専門分野の研究を行ったり、交流活動を行います。

(3)選択科目 (4科目以上選択)

日本語や日本文学、書道、スキー、剣道など日本の文化に関連する科目の他、留学生の興味関心に応じて旭川校の授業を自由に選択して受講することができます(指導教員、および授業担当教員と相談して決定)。

3 留学生履修プログラム (希望選択制)

(※取得科目は上記2(2)(3)とすることも可能)

- ・日本の文化、芸術探究 (日本の書道や武道など、芸術と文化について学ぶプログラム)
- ・日本のことばと文芸 (日本語と日本の文学、日本社会について学ぶプログラム)
- ・日本の特別支援教育 (日本の特別支援について学ぶプログラム)
- ・北海道の地質・生態系 (北海道の地質や生態系、環境について学ぶプログラム)

4. 留学生向け体験活動

- ・近隣の学校訪問・交流
- ・日本文化体験 (茶道)
- ・大雪山国立公園 (Daisetsuzan National Park) トレッキング (前期)